

北 水 試 研 報  
Sci. Rep.  
Hokkaido Fish.Exp.Stn.

CODEN : HSSHEE  
ISSN : 0914-6830

# 北海道立水産試験場研究報告

第 65 号

**SCIENTIFIC REPORTS**

OF

**HOKKAIDO FISHERIES EXPERIMENTAL STATION**

**No. 65**

北 海 道 立 中 央 水 産 試 験 場

北 海 道 余 市 町

2 0 0 3 年 1 0 月

Hokkaido Central Fisheries  
Experimental Station

Yoichi, Hokkaido, Japan

October, 2003

北海道立水産試験場は、次の機関をもって構成されており、北海道立水産試験場研究報告は、これらの機関における研究業績を登載したものである。

## 北海道立水産試験場

北海道立中央水産試験場 (Hokkaido Central Fisheries Experimental Station)	046-8555 余市郡余市町浜中町238 (Yoichi, Hokkaido 046-8555, Japan)
北海道立函館水産試験場 (Hokkaido Hakodate Fisheries Experimental Station)	042-0932 函館市湯川町1-2-66 (Yunokawa, Hakodate, Hokkaido 042-0932, Japan)
北海道立函館水産試験場室蘭支場 (Muroran Branch,Hokkaido Hakodate Fisheries Experimental Station)	051-0013 室蘭市舟見町1-133-31 (Funami-cho, Muroran, Hokkaido 051-0013, Japan)
北海道立釧路水産試験場 (Hokkaido Kushiro Fisheries Experimental Station)	085-0024 釧路市浜町2-6 (Hama-cho, Kushiro, Hokkaido 085-0024, Japan)
北海道立網走水産試験場 (Hokkaido Abashiri Fisheries Experimental Station)	099-3119 網走市鱒浦1-1-1 (Masuura, Abashiri, Hokkaido 099-3119, Japan)
北海道立網走水産試験場紋別支場 (Monbetsu Branch,Hokkaido Abashiri Fisheries Experimental Station)	094-0011 紋別市港町7 (Minato-machi, Monbetsu, Hokkaido 094-0011, Japan)
北海道立稚内水産試験場 (Hokkaido Wakkanai Fisheries Experimental Station)	097-0001 稚内市末広4-5-15 (Suehiro, Wakkanai, Hokkaido 097-0001, Japan)
北海道立栽培漁業総合センター (Hokkaido Institute of Mariculture)	041-1404 茅部郡鹿部町字本別539-112 (Shikabe, Hokkaido 041-1404, Japan)

## ホタテガイ貝柱の品質保持に関する研究

木村 稔

消費者の安全・生鮮志向に対応するホタテガイ貝柱の高鮮度流通技術を開発することを目的とした。貝柱の成長や一般成分およびエキス成分の季節変化について検討し、成長に関連する1個当たりのタンパク質や呈味に関連する遊離アミノ酸は夏季に多いことが明らかとなった。生鮮貝柱の品質的な問題となる硬化現象に着目し、 $-3^{\circ}\text{C}$ 貯蔵は硬化発生が $5^{\circ}\text{C}$ 、 $0^{\circ}\text{C}$ と比べて速いこと、水による洗浄は短時間であっても貯蔵中の硬化発生が極めて速いこと、水揚げする時期によって硬化による品質低下が異なることが明らかとなった。また、生鮮貝柱の流通にはシュルフライフが2日程度延長される抗菌シートの使用や酸素ガス置換包装が有効であった。

A370 北水試研報 65 1-47 2003

## 北海道余市町沿岸におけるホッキガイ漁場の環境特性

櫻井 泉, 金田 友紀, 畑 豊

北海道余市町沿岸のホッキガイ漁場において、底質性状、底質攪乱の程度およびマクロベントスの群集構造を解析することにより、本種の生息環境を評価した。底質性状は水深の増加に伴って粒径が細かく、有機物含量が増加する傾向を示した。粒径の変動に明瞭な季節性は認められなかったが、有機物含量は春～夏に上昇し、秋～冬に低下した。底質攪乱は水深の増加に伴って緩やかになったが、各地点の攪乱の程度は波浪の季節変化や海岸地形の影響を受けて大きく変動した。水深9m以浅は年間を通してハイイロハスノハカシパン、ホッキガイ、ツノヒゲソコエビ科の端脚類、キサゴおよびキョウスチロリが優占する群集に覆われていたが、水深12m以深は構成種の新規加入によって群集の分布パターンが変化した。ホッキガイの分布域は、本種の生息に適した底質性状を示したが、底質攪乱による減耗やハイイロハスノハカシパンとの空間競合の可能性が指摘された。

A371 北水試研報 65 49-60 2003

# 北海道立水産試験場研究報告

第65号

## 目 次

**木村 稔**

ホタテガイ貝柱の品質保持に関する研究 .....1

**櫻井 泉, 金田友紀, 畑 豊**

北海道余市町沿岸におけるホッキガイ漁場の環境特性 .....49

(2003年10月)

**SCIENTIFIC REPORTS  
OF  
HOKKAIDO FISHERIES EXPERIMENTAL STATION**

No.65

CONTENTS

Minoru KIMURA

Studies on the quality control of the Japanese scallop adductor muscle.....1

Izumi SAKURAI, Tomonori KANETA and Yutaka HATA

Environmental characteristics in Japanese surf clam *Pseudocardium sachalinense* bed off Yoichi coast,  
west Hokkaido, Japan .....49

(October, 2003)

2003年10月31日発行

編集兼  
発行者

北海道立中央水産試験場

〒046-8555 北海道余市郡余市町浜中町238

電話 総合案内 0135(23)7451 (総務課)

図書案内 0135(23)8705 (企画情報室)

FAX 0135 (23) 3141

Hamanaka-cho 238, Yoichi-cho, Hokkaido 046-8555, Japan

印刷所

岩橋印刷株式会社

〒063-8580 札幌市西区西町南18丁目1番34号

電話 (011)669-2500

---